

令和3年度の 収入支出決算

健康保険

令和3年度は黒字となりました。

収入においては、当初の見込みより平均標準報酬月額が減少となったものの、被保険者数と賞与額の増加により保険料収入は増加となりました。

また、支出においては、医療費が新型コロナウイルスの感染拡大による受診控えの反動などが影響しコロナ前を上回る額となりました。また、高齢者への負担金は依然として高負担な状態が続いているものの、2年前の精算により前年度比で10.6%減少したこと等により、一般勘定の経常収支では182,993千円の黒字となり、決算残金は307,722千円となりました。

主な収入

健康保険収入

被保険者のみなさんと事業主から納めていただいている健康保険料です。
4,608,077千円で、収入全体の95.9%を占めています。

主な支出

事務費

当健康保険組合事務局の運営にかかる諸経費と組合会関係費で73,890千円で、支出全体の1.64%でした。

保険給付費

みなさんやご家族の方が病気や怪我をしたときの医療費、傷病手当金・出産育児一時金といった各種現金給付等に充てられる費用です。2,369,975千円で、支出全体の52.7%を占めております。

納付金

高齢者医療制度等に拠出するための支出で、1,775,814千円でした。

★前期高齢者納付金(65～74歳までの方の医療費を支えるために)

★後期高齢者支援金(75歳以上の方が加入する後期高齢者医療制度へ)

★退職者給付拠出金(退職者の方の医療費を支えるために)

これらは支出全体の39.5%となり保険給付費と合わせると支出全体の92.2%を占めております。

保健事業費

人間ドック等健康診査を中心とした保健事業では、209,099千円で支出全体の4.7%でした。

介護保険

当健康保険組合が国に納付する介護給付費が431,653千円となっており、介護勘定の決算残金は19,849千円となりました。

決算残金処分

一般勘定

●準備金繰入 307,595千円
●財政調整事業繰越金 127千円

介護勘定

●準備金繰入 19,849千円

今後も、健康経営優良法人への認定及び、データヘルス事業による効果的な保健事業等、事業所や加入者の皆様のご協力のもと、保険者機能を十分に発揮できるよう一層の取り組みを行ってまいります。引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。